

# 2024年3月期 第3四半期 決算説明資料

東証スタンダード 証券コード：6614  
2024年2月14日

## 売上高および各利益とも計画以上の進捗

- 今第3四半期（累計）売上高・経常利益は通期予想を上回る進捗率を維持。利益面は前年同期比で減益。
  - 売上高は、電子システム事業でカスタムバーンイン装置の受注増加等、好調な要因が継続も、部材価格の低下に伴う値下げ要請、製品開発事業で3Qに計画していたマイナンバー関連の停滞により、前年同期比の伸び率は鈍化。
  - 経常利益は、増収効果はあるものの、労務費の上昇、M&A関連費用の影響で3Q計画比では増益も前年同期比では減益。
  - 受注残高は過去最高だった前期を下回っているが、底堅い水準を維持。2024年度の受注も順調。
- 高騰していた部材価格を価格転嫁できていたが現在は部材価格低下の局面となり、値下げ要求の影響に加え労務費の上昇、M&Aに要したコストが一時的に影響するため、業績は堅調に推移するも通期業績予想は修正しない。

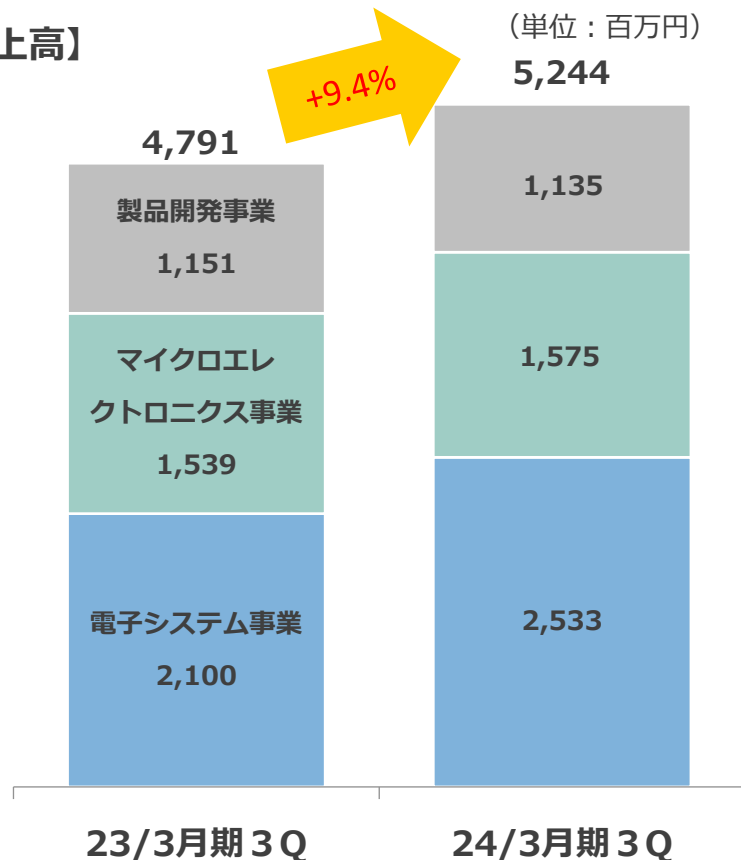
（単位：百万円、%）

第3四半期累計	2024/3月期 通期予想 (当初)	2024/3月期 3Q実績 (累計)	通期予想比 (進捗率)	2023/3月期 3Q実績 (累計)	対前年増減率
売上高	6,680	5,244	78.5	4,791	9.4
営業利益	560	512	91.4	529	▲3.2
経常利益	560	519	92.7	537	▲3.5
当期純利益	430	357	83.0	367	▲2.7

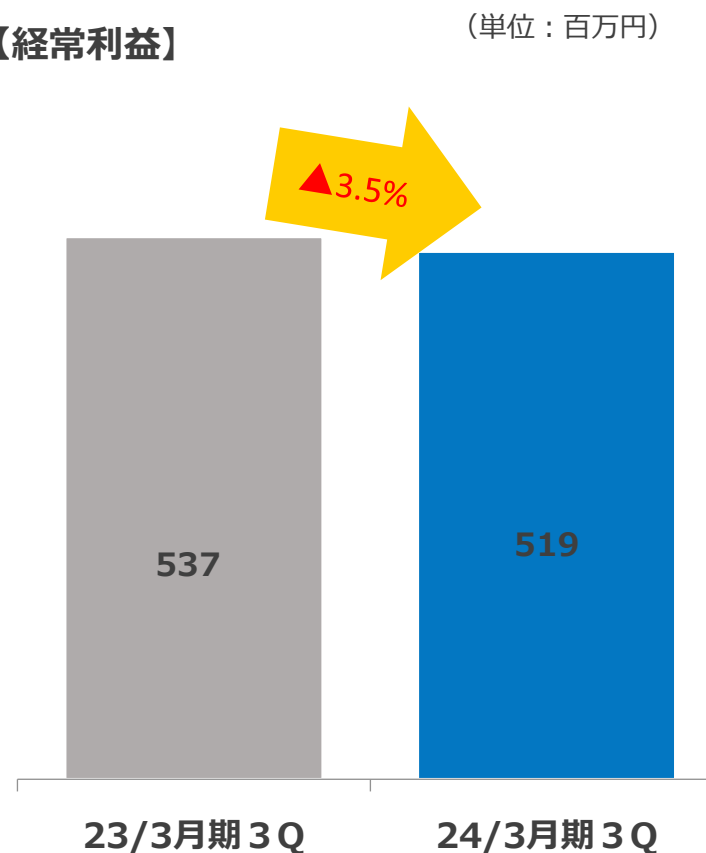
# 進捗状況① 前年同期比（累計）

カスタムバーンイン関連商材の受注が増加したが、車載用半導体の後工程商材に一服感が現れ、電子システム事業は前期比+20.6%と大幅増収も伸び率は鈍化。マイクロエレクトロニクス事業も旺盛な半導体需要に支えられ堅調に推移。製品開発事業はアミューズメント機器向けカメラの量産開始など順調な一方、マイナンバー読み取りカメラ応用製品の市況低迷により、前年同期比売上高は減少。

## 【売上高】



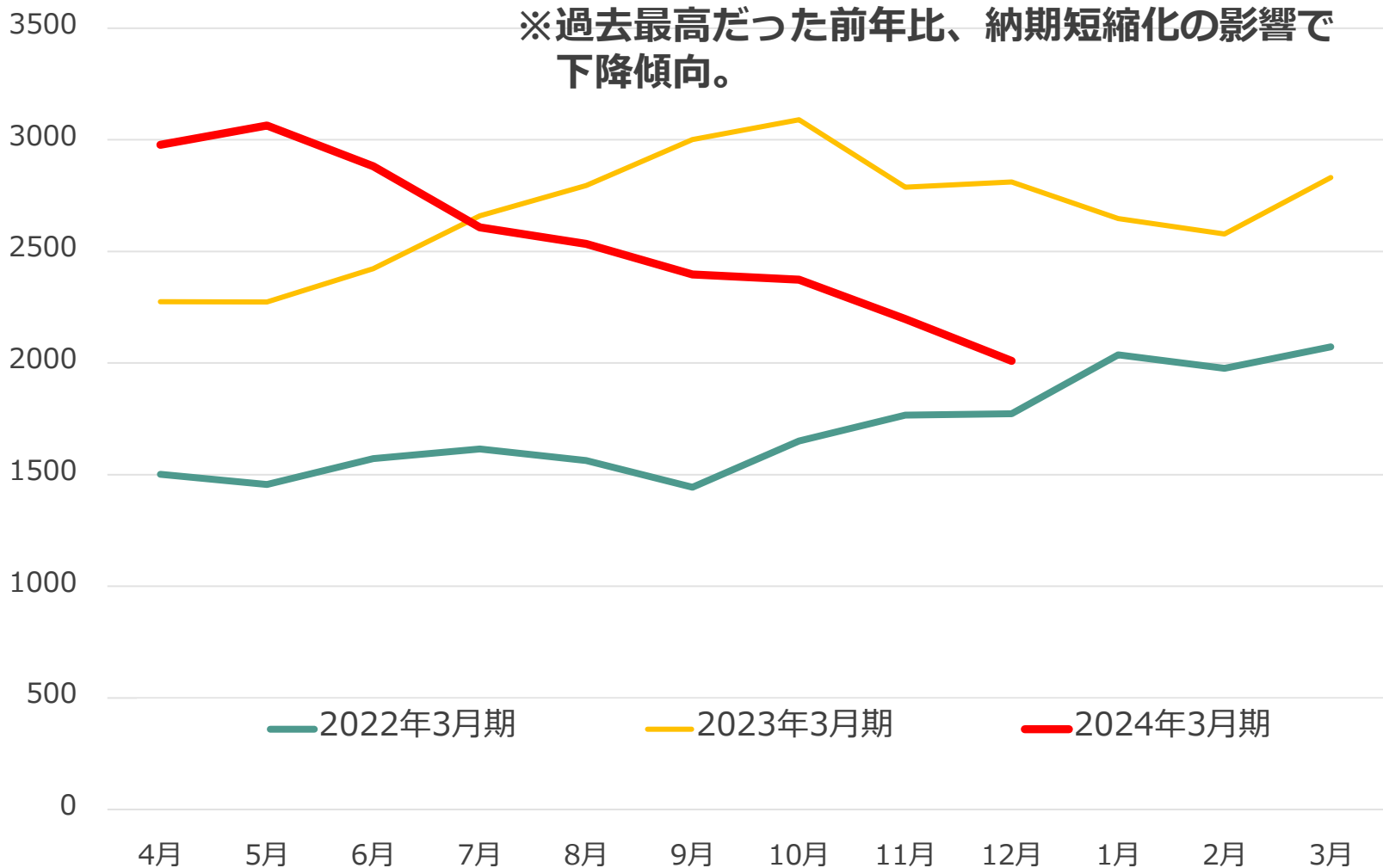
## 【経常利益】

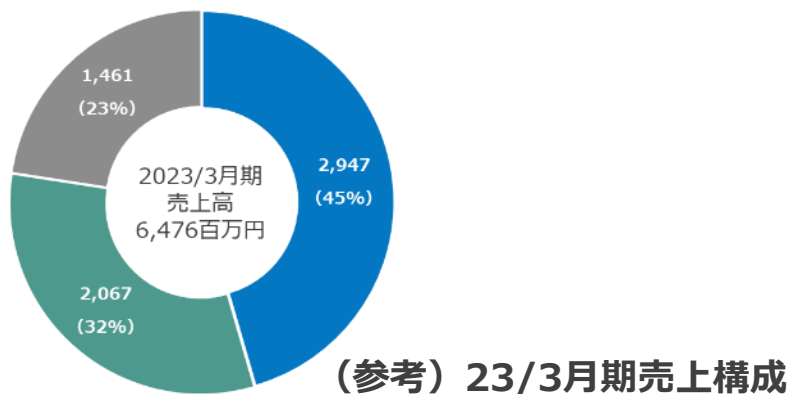
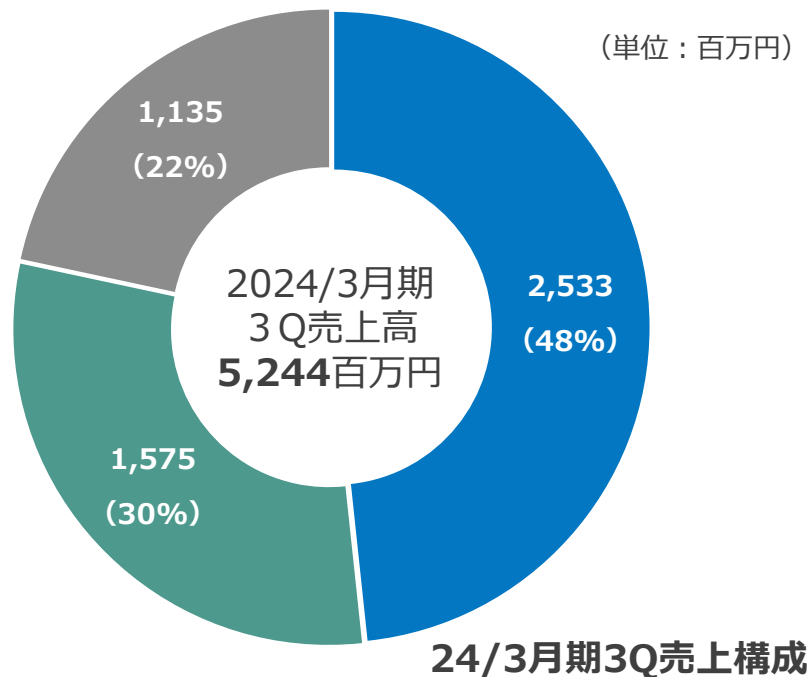


※売上高・経常利益は前年同期比で増収減益。

## 【受注残高（全社）】

(単位：百万円)





## 電子システム事業

### 半導体検査・装置関連

バーンイン装置、バーンイン装置レンタル、バーンインボード、半導体部品の検査ボード、半導体のテストプログラム、高速通信機器、各種電子機器検査用ボード、専用計測器、電子機器の開発・設計・製造

## マイクロエレクトロニクス事業

### LSI設計（アナログ・デジタル）、IPコア

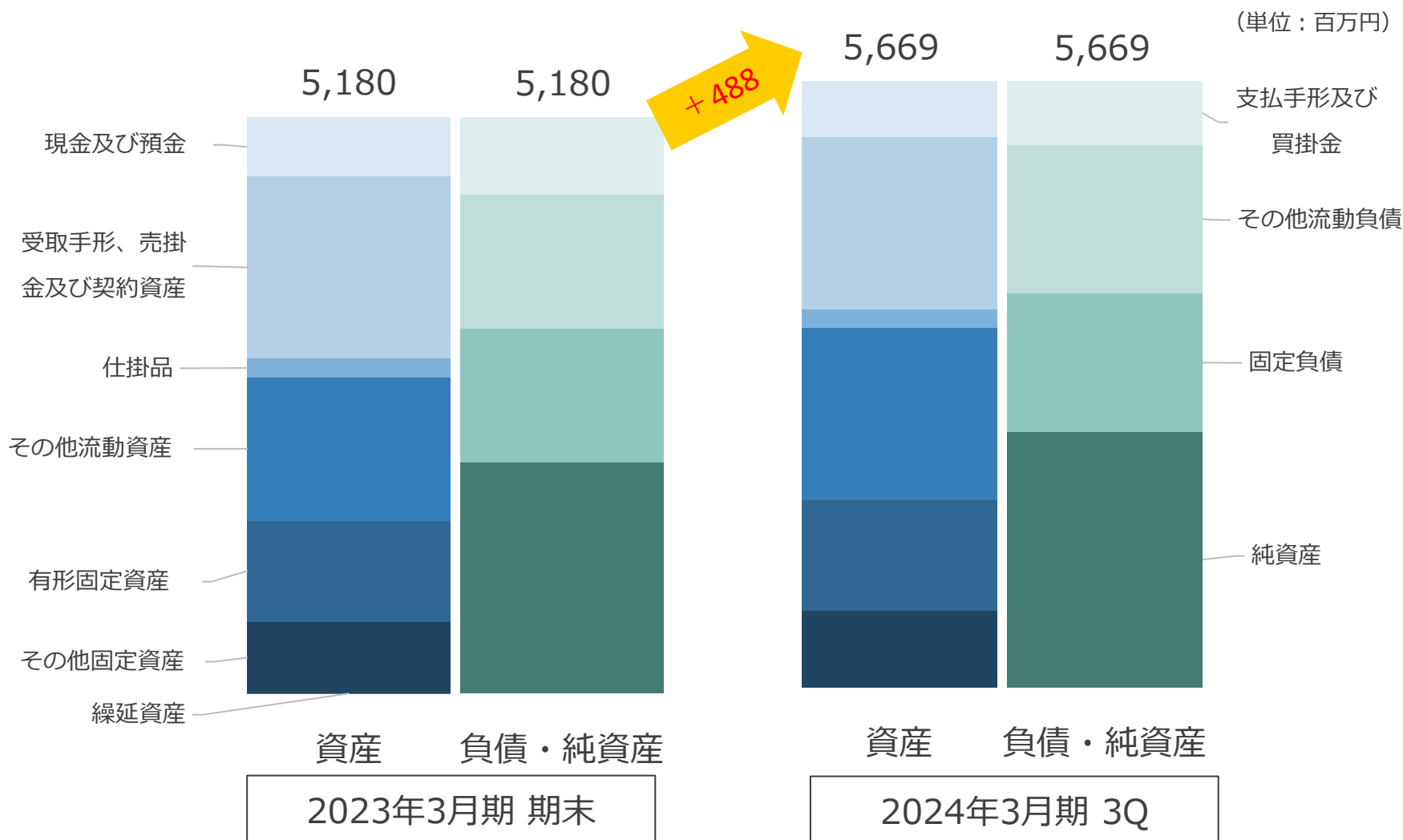
電源IC設計、高速I/F設計、イメージセンサ設計、画像処理系LSI設計、FPGA設計、ASIC設計、技術者派遣、JPEG、MIPI、ISP

## 製品開発事業

### 組み込みカメラモジュール・画像システム

画像関連機器、CMOSカメラモジュール、画像処理システム、画像処理モジュール

【固定資産】 第二工場稼働、本社内レイアウト改善等により有形固定資産227百万円増加。  
 【負債】 負債合計185百万円増加。（流動負債+90・固定負債+95）  
 【純資産】 利益計上で純資産303百万円増加。自己資本比率42.1% +1.9ポイント。



## 2023年

4月 5日 第32回 Japan IT Weekに出展  
~4月 7日

4月 17日 130万画素MIPI出力カメラモジュール ルネサス製マイクロプロセッサ RZファミリのカメラ制御ドライバの提供開始

5月11日 決算発表

剰余金の配当（増配）をリリース

1Q

5月15日 富山県魚津市の第二工場の稼働開始

5月 22日 譲渡制限付株式報酬制度の導入を決議

6月 8日 決算説明会

6月28日 第51期 定時株主総会

7月 5日 スーパーフレックスタイム制の導入

8月 4日 NECプラットフォームズ株式会社様より納期貢献への感謝状授与

8月23日 「指名・報酬委員会」設置

2Q

8月29日 個人投資家様向け会社説明会

9月 6日 「第二工場」ISO認証取得

11月 14日 横浜デザインセンター開設

3Q

12月 31日 株式会社アウトソーシングテクノロジーの一部事業譲渡成立

2023年12月31日付（株）アウトソーシングテクノロジー社の一部事業の譲渡成立。  
概要は以下の通りです。

1. 事業所名：福島事業所（福島製造部）
2. 所在地：福島県いわき市小名浜野田字柳町41-29
3. 業務内容：カーオーディオチューナー製造・販売、電子部品・完成品の受託生産（EMS）（テレビ基板、PC光学ドライブ、無線オーディオ、カメラ、無線監視装置）
4. 従業員数：101名
5. 敷地面積：12,295㎡（3,726坪）
6. 延床面積：4,487㎡（1,360坪）
7. 保有認証：ISO9001(IATF16949) ISO14001 UL製品/工場認証
8. 沿革
  - 1972年 7月 三進電機株式会社設立
  - 1975年11月 福島県いわき市小名浜にいわき工場新設（現福島事業所）
  - 1990年 8月 サンシン電機株式会社に社名変更
  - 2013年10月 株式会社アウトソーシングの連結対象子会社に
  - 2024年 1月 電子システム事業本部福島製造部として稼働開始

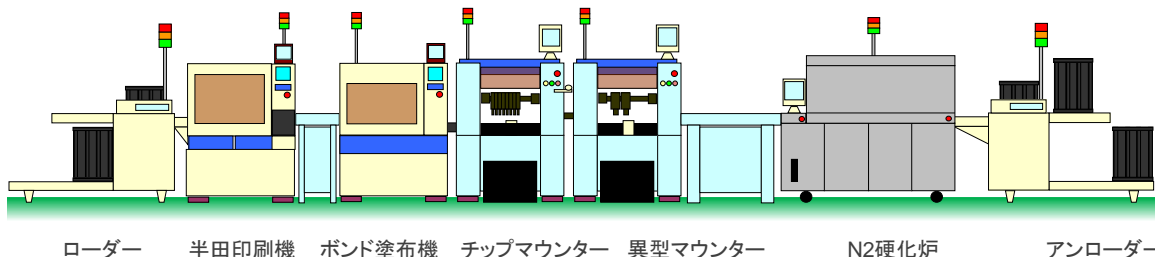
## ■ 基板設計/装置設計

- ・高周波アナログ回路技術を元に、ワイヤレス製品の設計が得意
- ・ワイヤレス・オーディオの測定設備が多く実績も多い
- ・生産設備を自ら構築可能

## ■ 量産製造

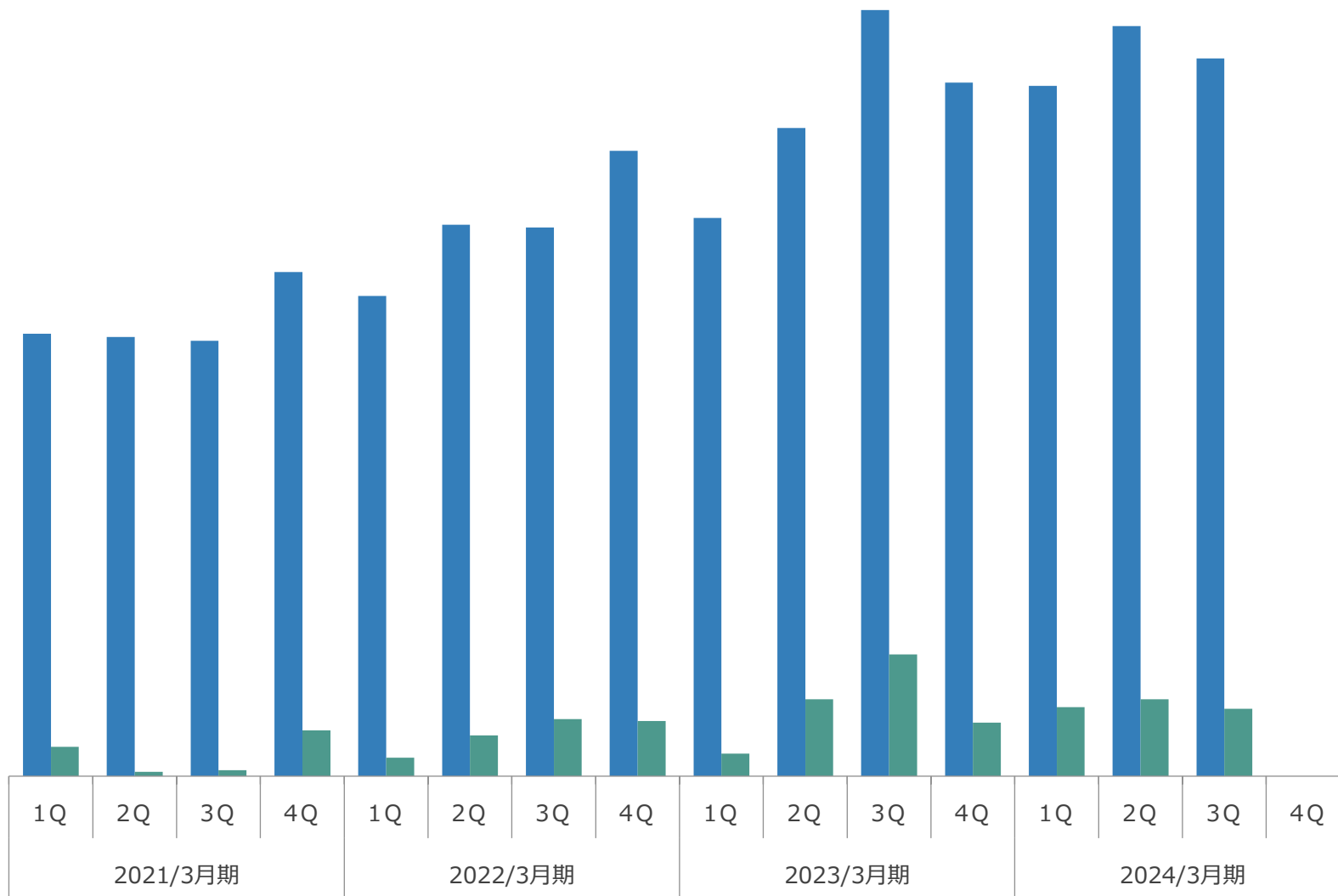
- ・大量生産を行うための仕組みになっており、リピート生産が得意
- ・SMT2系列（生産台数：平均40万台/月）、Dip～電気検査までの生産工程が多い
- ・ハード、ソフト、基板、筐体の設計～実装まで1STOP対応可能
- ・完成品までの行程立上げも行っており、生産ライン設計・立上げ、検査治具の作成までを内製化
- ・国内でライン構築・試作、量産は海外協力工場（マレーシア）という実績もあり

## ■ SMTマシン 2系列 CM402 Mサイズ





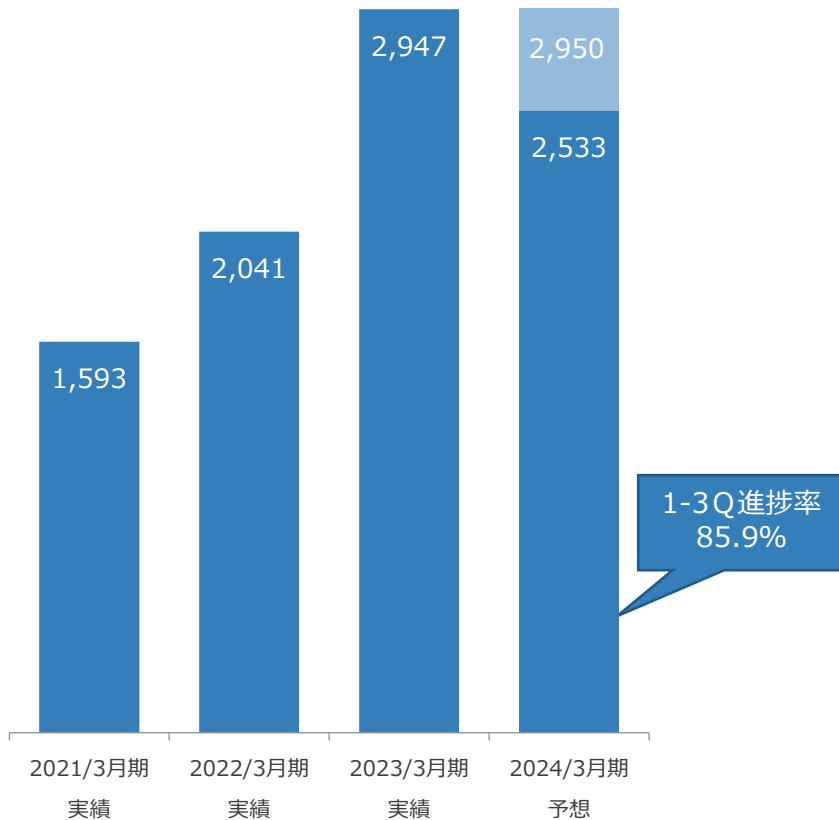
■ 売上高 ■ 経常利益



車載用専用計測機器の製品構成の変化および部材価格の高騰改善による価格転嫁の解消で売上減少。  
半導体検査（カスタムバーンイン）装置は用途展開で受注増の一方、車載半導体の顧客生産体制が整い  
バーンインボードの売上は前年同期比上回るも鈍化。

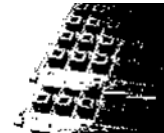
## 【売上高】

（単位：百万円）



## 3Qトピックス

➤ 車載製品向けを中心に主要商材の受注増



バーンインボード  
前年同期比：109%



半導体検査装置販売・リース  
前年同期比：212%



車載製品用専用計測機器関連  
前年同期比：79%

## Nessum(Iot-PLC) を展示会に出展

### EdgeTech + 2023

（専用計測 開発イメージパネル、  
バーンイン装置DRVボードも展示）



### 第45回 国際画像機器展

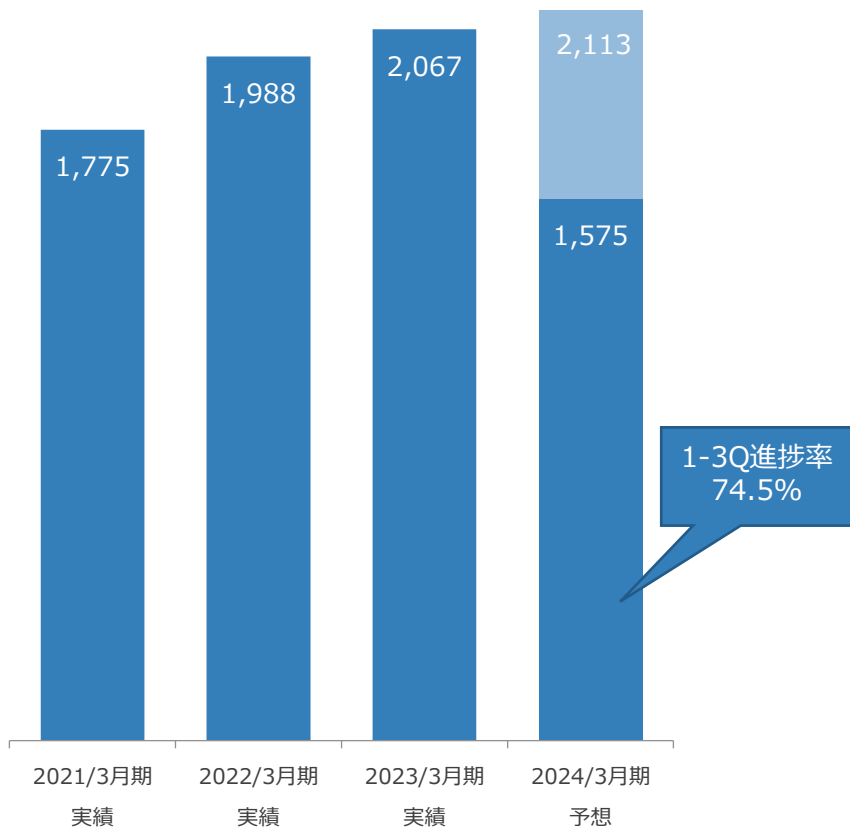
（PDDカメラ商材と共同出展）



アナログは自動車向けパワー半導体設計が順調、センサー用半導体の設計はスマホ向けが堅調。デジタルはDSC画像処理関連の設計が減少、自動車向け設計受託へのシフトは順調に推移。

## 【売上高】

(単位：百万円)



## 3Qトピックス

### ➤ アナログ半導体設計受託

自動車向け等パワー半導体  
前年同期比：125%



センサー用半導体  
前年同期比：102%



### ➤ デジタル半導体設計受託

DSC等画像処理関連  
前年同期比：62%



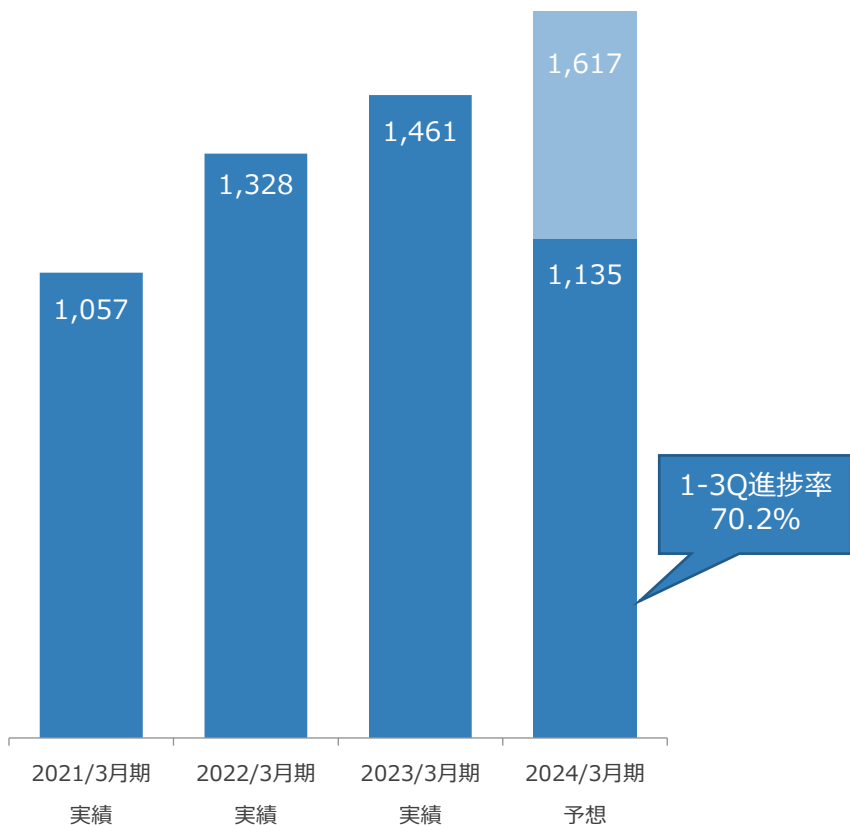
自動車関連デジタル設計  
前年同期比：241%



組込カメラモジュールの内、ATM等金銭機械向け製品,アミューズメント向け製品,医療用検体検査機器向け製品は昨対大幅出荷増となるも、マイナンバー活用推進の停滞で搭載カメラが大幅減少

## 【売上高】

(単位：百万円)



## 3Qトピックス

組込カメラモジュール  
前年同期比：97%

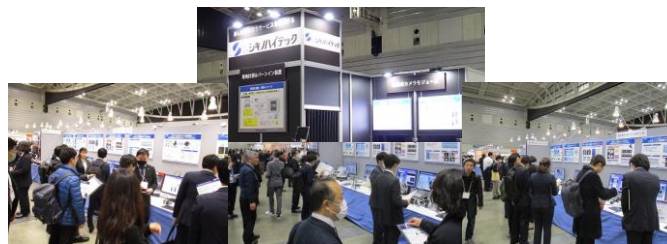
マイナンバー向け製品  
計画未達

展示会出展

EdgeTech+ 2023 (11月)  
国際画像機器展 2023 (12月)

EdgeTech+ 2023

The 45th ITE  
国際画像機器展 2023  
2023.12.6(水) 8(金) A.M.10:00・P.M.5:00  
PACIFICO YOKOHAMA



### 画像センシングによる先端自動化ソリューション

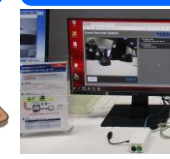
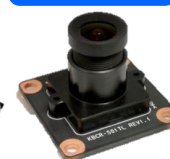
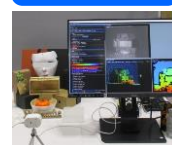
インテリジェント  
カメラ

3D画像  
センシング

露光制御  
カメラ

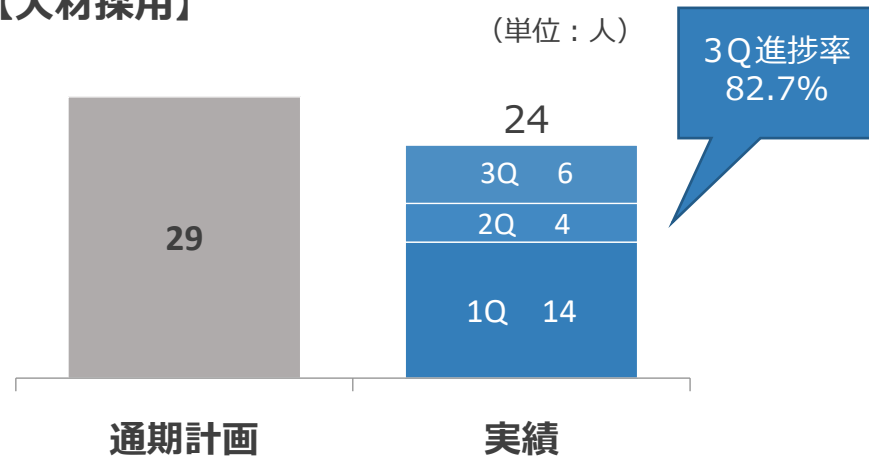
高速インターフェ  
イスカメラ

製造工程管理  
カメラ

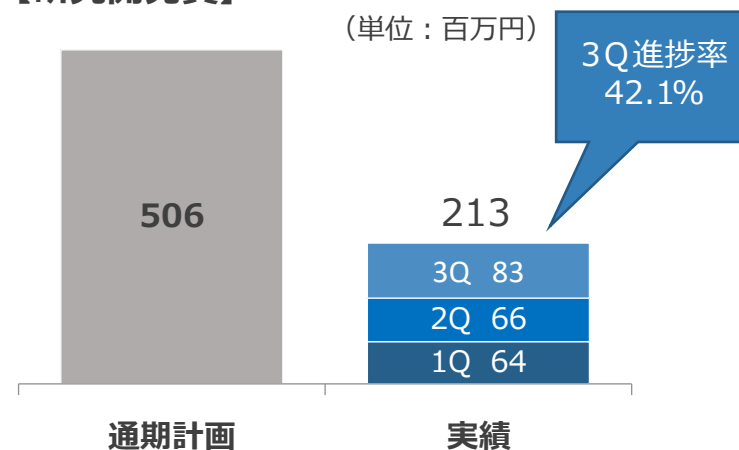


人材採用の進捗率としては順調も、人材争奪戦の激化継続で2～3Qの採用実績は苦戦。研究開発は重要テーマに絞った見直し・支払時期変更を含めた日程計画見直しにより進捗率未達。

## 【人材採用】



## 【研究開発費】



## 主要開発テーマ

### 電子システム事業

- ・半導体検査装置・カスタム検査装置
- ・次世代IoT-PLC通信モジュール

### マイクロエレクトロニクス事業

- ・次世代JPEG IPコア・画像処理ISP IPコア・アナログIP

### 製品開発事業

- ・高画素/NWカメラ・3Dカメラ・介護向けシステム

本資料で提供する情報のうち業績見通しおよび事業計画等に関するものは、当社が現時点で入手可能な情報と合理的であると判断する一定の前提に基づいており、リスクや不確実性を含んでおります。

従って、実際の業績は、様々な要因により、これらの見通しとは異なる結果になりうることをご承知おきください。

当社がこの資料を発行後、適用法令の要件に服する場合を除き、将来に関する記述を更新、又は修正して公表する義務を負うものではありません。

本資料に含まれる当社以外に関する情報は、公開情報等から引用したものであり、かかる情報の正確性、適切性等について当社は何らの検証も行っておらず、又これを保証するものではありません。

本資料の著作権は当社に帰属し、目的を問わず、当社に事前の承諾なく複製又は転用することなどを禁じます。

## ご注意事項

### 数字の処理について

当社業績に関する記載金額は特に明記が無い限り、以下の通り処理しております。そのため内訳の計が合計と一致しない場合があります。

- ・表、グラフの金額：表示単位未満を切り捨て
- ・比率：表示単位第1位未満を四捨五入

## お問い合わせ先

株式会社シキノハイテック

常務取締役管理本部長 広田 文男

e-mail：IR-contact@shikino.co.jp

TEL：0765-22-3477 FAX：0765-22-3916

ホームページ：https://www.shikino.co.jp/